局

会派名称	支出伝票番号
わが町	1 － 145

政務活動費支出伝票

経費区分	広報・広聴費
支出年月日	令和 7 年 6 月 26 日
支出額	326,150 円

使途及び内容

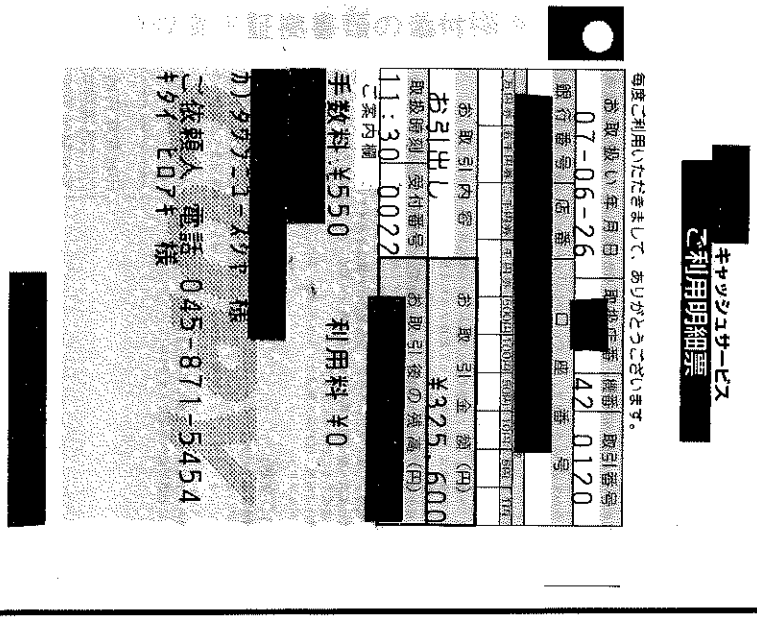
広報紙等掲載料

按分による支出の場合の記載事項

・全体の経費 （ 326,150 円）．．． A

・按分の率 （ 100 %）．．．．．． B

A × B ＝ 政務活動費の支出額 326,150 円



備考欄

タウンニュース戸塚区版　振込手数料；550円　内容は別紙。
R7年4年17日号（162,800円）、同年4月24日号（162,800円）

A001368494

原稿内容確認書 広告内容をご確認いただき、ご返送くださいますようお願い致します。番号間違いにご注意ください。

送信日 令和　年　月　日

北井宏昭　様

株式会社タウンニュース社
戸塚区・泉区
編集室
TEL: 045-824-6800 FAX: 045-824-6700

掲載日	掲載版	面	サイズ
2025/04/17	戸塚区・泉区版	中面	10.4cm × 4段

県政報告158

市民が納得する将来像を

神奈川県議会議員 北井宏昭

近年、政令指定都市は、県から実質的に独立して県の権限・税財源を含めて一元的に管理する「特別自治市」の法制度化のため、地元連合町内会への説明会やシンポジウムの開催など、住民への機運醸成に積極的に取り組んでいます。



◆昭和42年4月2日生まれ
◆戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、関東学院大学・経済学部卒業
◆平成15年～22年、県議会議員として活動
◆令和5年4月30日、県議会議員5期目からスタート

■北井宏昭事務所
☎045-871-5454

横浜市はコロナ禍における新型コロナワクチンの接種について「県が間に入って調整したことで、業務が遅れた」と主張。当時の大混乱の中、そもそもワクチンの総量が足りない状況で、県庁職員は本当に健闘し貢献したことを、私は予算委員会で確認。しかし県への批判や、特別自治市のメリットばかりを一方的に主張する横浜市のプロパガンダには、乱暴な部分もあると感じます。あたかも県が「改革を拒む抵抗勢力」のように浸透しつつあります。

県も自己変革を

とは言え、横浜市の主張は「超高齢化・超少子化社会」に突入することへの危機感であり、生き残りをかけて市民の生活を守る、なりふり構わぬ姿と受けとめています。

そして私は『県は今後直面する社会変容や様々な行政課題への対応にあたり、県もどう変わるかを示すべきであり、横浜市の主張を否定するだけではなく、協議に臨んでいくべき』と提言したところ、県はこれまでよりも前向きに答弁。

間もなく、若者が激減し高齢者が激増する、かつてない本当に厳しい時代が来ます。それでも持続可能な未来と、県民生活を守るための「県庁自らの自己変革」を具体的かつ明確な形にして、横浜市に示すことが大事。横浜市民に「なるほど」と言ってもらえる「将来像」を示していくよう強く求めました。

web掲載可
北井宏昭
戸塚区戸塚町3870－1
TEL045-871-5454
http://www.kitai-hiroaki.jp

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください

☐ 訂正ナシ。印刷作業を進めて下さい　☐ 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい　☐ 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン　令和　年　月　日

Web用タイトル 県政報告158 市民が納得する将来像を 神奈川県議会議員 北井宏昭

Web公開日 2025/04/17

◉限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただいております。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。 ◉締切り日時までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。◉印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。◉原稿内のタウンニュースロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。

タウンニュース | 入稿済 | 2025/04/09 08:50 | 製作(1) | 2025/04/09 17:19 | 校了　責了　点 | 編集確認 無 | A001368494

A001368499

原稿内容確認書 広告内容をご確認いただき、ご返送くださいますようお願い致します。番号間違いにご注意ください。

北井宏昭 様

送信日 令和 年 月 日

株式会社タウンニュース社
戸塚区・泉区
編集室
TEL: 045-824-6800 FAX: 045-824-6700

掲載日	掲載版	面	サイズ
2025/04/24	戸塚区・泉区版	中面	10.4cm × 4段

県政報告 159

環境問題に妥協は不要

神奈川県議会議員 北井宏昭



◆昭和42年4月2日生まれ
◆戸塚小学校、戸塚中学校、県立金井高校、関東学院大学・経済学部卒業
◆平成15年～22年、県議会議員として活動
◆令和5年4月30日、県議会議員5期目からスタート

■北井宏昭事務所
☎045-871-5454

近年、マイクロプラスチックよりもさらに小さい、ナノプラによる生態系や人体への影響が懸念されています。

ナノプラとは、非常に微細なプラスチック粒子のこと。目に見えるマイクロプラスチックですら、すでに大問題ですが、イメージしてください、角が取れて丸くなったマイクロプラスチック。その取れた角がナノプラです。一体どれだけの量のプラスチックが、目に見えないサイズの粒子となって剥がれ出て、海に溶け出して、空に舞い上がり、体内にも取り込まれることを。国も欧米も、内分泌かく乱作用が疑われる化学物質として扱いはじめています。

最近の研究では、ペットボトル飲料水に含まれたり、プラスチック容器を電子レンジで加熱した際や、化学繊維の衣服を洗濯した際、など等から多く発生すると論文で発表されており、いずれ深刻な問題になると確信し提言しました。県は「影響を指摘する研究者がいる。まずは試験機関や大学での研究結果の情報を収集する」旨を答弁。今後もフォローします。

これまでも私は「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」について、『この計画では課題の解決には至らず改訂すべき』と、その不備を指摘してきました。その不備は諸般の事情と察しますが、将来を担う子供達には、そんな事情は関係ありません。子供達のことを考えれば、環境対策に妥協はないはず。

ディーゼル車規制など、かつての神奈川県は地方の時代をリードして来ました。プラスチックでも、神奈川県が動けば全国が動きます。ためらうことなく、全国をリードするよう訴えました。

web掲載可
北井宏昭
戸塚区戸塚町3870－1
TEL045-871-5454
http://www.kitai-hiroaki.jp

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までにご返送ください

□ 訂正ナシ。印刷作業を進めて下さい　□ 訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい　□ 訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン　令和 年 月 日

Web用タイトル 県政報告 159 環境問題に妥協は不要 神奈川県議会議員 北井宏昭

Web公開日 2025/04/24

※限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただいております。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。 ※締切り日時までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。※印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。※原稿内のSDGsロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。

タウンニュース | 入稿済 | 2025/04/17 20:08 | 製作(1) | 2025/04/18 18:39 | 校了 責了 点 | 編集確認 無 | A001368499